

きいんぐみ 8月26日～9月1日

実習生の先生と一緒にトイレットペーパーの芯を紐に通してヘビを作りました！
子ども達が自由に芯の数を決めてヘビの長さに個性が出ていました。また、好きな色の折り紙を選んで子どもがイメージしたヘビを作る



選んだ芯を机に置き、紐に通した後長さを確認して、もっと長くしたいと芯を追加する子どももいました。



土台ができた後は、折り紙を選びました。沢山の色から選んだのですが、金銀だけにこだわって貼ったりする子、「しっぽはこの色で、お腹はこの色」と体の部位で貼る色を決めたりする子、折り紙を絆創膏に見立てて「ばんそうこう貼ってあげる」と言いながら貼る子もいたり楽しくヘビ作りをしていました。同じものを作るなかでも一人一人の思いがこんなにも違い、個性があって面白かったです！

完成したヘビを連れて食べ物を探しに行きました。事前に約束をしなくても、作ったヘビを大事に扱う姿が印象的でした。階段の上り降りもしたのですが、自分のヘビはもちろん友達のを踏まないように気をつけていました。またヘビになりきり、友達とやりとりもしていて可愛いらしかったですよ。この姿から、決められた数、色ではなく自由に選んでイメージ通りのヘビができたことで自分が作ったヘビに愛着をもっているからこそその姿だと思いました。

ヘビが本当に散歩しているみたいに、紐を低い位置で持って歩く姿が微笑ましかったです。

～虫から季節を感じる子ども達～
セミの声が聞こえなくなったと公園に行って気づいた子ども達。「セミは夏だけの生き物なんよ～」と伝えると、「もう夏もおしまいじゃん」と言う子ども達でした。身近な生き物から季節の変化を感じることができました。

英語教室ではきらきら星の英語バージョンを振付付きで教えてもらいました。喜んで真似していました。



にじ保育園